

市議会議員  
かけのまち子  
電話/Fax 53-7727  
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員  
みわ 陽子  
電話/Fax 54-6712  
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO. 480 2021.2.18  
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753  
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

\* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP

検索

## 新型コロナ臨時交付金

# 市へ3次分3億4232万円。 活用し、命・暮らしを守る施策を

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の第3次分として江南市に3億4,232万円余が交付され、2021年度のコロナ対策に活用できることがわかりました。

### 高齢者施設でPCR等検査を実施し感染防止を スクールサポート、トイレ清掃員を新年度も

日本共産党江南市議員団は、第1次分、第2次分の交付金の使途の有効性を十分に検証し、第3次の交付金を市民の暮らし・命を守る政策へ優先的に充てるよう、15日、下記6項目の要望書を提出しました。

- ① 医療・介護・障害者施設等の従事者に対し、定期的にPCR等検査を国・県・市で協力して実施できるよう交付金を活用すること。
- ② 小中学校のスクールサポートスタッフ、トイレ清掃員の配置を新年度も継続すること。
- ③ コロナ禍で収入減の世帯の新年度の国民健康保険税、介護保険料に

ついて、交付金を活用し市独自で減免すること。

- ④ 外国人、非正規雇用の人などコロナ禍の収入減で困窮する人に対し、社会福祉協議会と協力して相談窓口を作り市独自で給付金を支給すること。
- ⑤ 新型コロナの影響で業績悪化の中小、小規模事業者への10万円の事業者応援給付金を新年度も継続すること。
- ⑥ 中小、小規模事業者が実施した換気装置、パーティションの設置や、非接触型体温計、消毒液の購入など感染防止対策の取り組みに要した費用を補助すること。

なお、1次2次分のコロナ臨時交付金配分額合計は9億9,586万円で、これらや国県補助金等を活用し市が実施してきたコロナ対策事業は予定も含め55事業11億9,590万円となっています。



## 知事リコール署名の大量偽造、江南でも

高須クリニック院長、高須克弥氏が代表となり、河村たかし名古屋市長が支援して進めた大村愛知県知事のリコール署名。愛知県選挙管理委員会は調査結果を発表、署名の8割が組織的に偽造された疑いがあることがわかりました。選挙管理委員会は被疑者不詳のまま、地方自治法違反の疑いで刑事告発しました。



県全体の署名43万5,334筆のうち、83.2%の36万2,187筆が無効。江南市内では5,939筆のうち、87.9%の5,222筆が無効でした。

リコールなどの直接請求権は、憲法と地方自治法に定められた住民の権利です。この権利を不正に利用したものであり、住民の権利をおとしめ、直接民主主義を台無しにした責任は重大です。

## 弱者の切り捨ては許さない 心身障害者の市手当3,000万円余をカット

市は事業スクラップの1つとして、心身障害者への市手当の支給要件見直しを打ち出し、3月定例会に関連条例の改定と予算を提案しようとしています。

見直しの影響を受けるのは856人。国の特別障害者手当と障害児福祉手当の支給をうける105人と県の在宅重度障害者手当の支給をうける751人で、併給されている市の心身障害者手当月額3,000円、年額で36,000円を4月から支給中止にする計画。これにより市は年間3,081万円をスクラップしたい考えです。

重度障害者の生活には、家族や介護ヘルパーなどの支援がどうしても必要です。生活のための収入は障害年金、手当だけです。また親亡き後のための蓄えも必要です。

コロナ禍で普段より大変な思いをされている重度障害者やその家族を切り捨てる予算は許せないとの思いで撤回を求めています。

## 3月定例会がはじまります

会期日程は次のとおりです。

- 2月24日(木) 開会、議案上程、市長施政方針
- 3月1日(月)、2日(火)、4日(木) 一般質問
- 8日(月)9日(火) 議案質疑、追加議案の上程
- 10日(水)~15日(月) 常任委員会審査
- 18日(木) 委員長報告と質疑、討論、採決、閉会

党議員団の一般質問通告(予定) 変更する場合があります  
みわ陽子議員

- 1. 新型コロナ対策を進めるために
- 2. ジェンダー平等めざして
- 3. 外国籍の方への対応について

かけのまち子議員

- 1. 給食センター調理業務の民間委託やめよ
- 2. 弱者によりそう生活保護行政に
- 3. 資源ごみを出しやすく

\*詳しくは議会事務局まで。傍聴は、17日の議会運営委員会で協議の結果、引き続き自粛をお願いすることになりました。



## 介護保険料・基準月額5,349円で提案 基金すべて崩せば、値下げも可能

3月定例会に提案される、第8期(2021~2023年度)の介護保険料基準月額が5,349円になることがわかりました。パブリックコメント時より介護報酬引き上げの影響等で51円上がり、第7期(5,033円)より316円のアップとなっています。

過去の高すぎた介護保険料が原因で予算が余り、準備基金に積みあがった約8億円を全て第8期に投入すれば、保険料を値下げすることができます。値上げでなく値下げ!を求めています。